

# 2024年

# 地理情報標準認定資格講習・試験

地理情報標準 (ISO 19100シリーズ、JIS X 7100シリーズ及びJPGIS) に関する知識・技能を認定します。GISを構築・運用する「技術者」から「エンドユーザ (利用者)」まで、GISに関係する全ての人が必要とする知識・技能に応じて、3区分で能力を認定します。

## ～受験資格要件を改定～

## 上級技術者は7年以上、中級技術者は5年以上 (初級合格者は2年以上)の実務経験年数から 受験可能となりました。

※その他受験要件の詳細につきましては、別途記載の受験資格をご確認ください。

- 「上級技術者」は、3D都市モデルの技術者要件に指定されています。
- 「JPGIS入門」改訂版 2024年春発刊予定

### 講習 eラーニング方式

インターネット環境が整い、Webで受講できる場所で、手持ちのPC又は端末で再生できる音声付き講義資料を使用して、実施します。

### 試験 CBT方式

CBT方式試験 (Computer Based Testing) を各都道府県に設定した会場 (全国約360カ所) の試験専用スペースで実施します。

受験者が試験期間内の日時・場所を指定できます。

### 初級技術者講習・試験 講習:eラーニング 試験:CBT認定試験

### 中級技術者講習・試験

### 上級技術者試験

申込受付期間	2024年4月10日(水) ～5月23日(木)	申込受付期間	2024年8月19日(月) ～9月20日(金)	申込受付期間	2024年3月1日(金) ～4月25日(木)		
講習期間 (eラーニング)	2024年6月10日(月) ～7月17日(水)	実施日	2024年10月17日(木) ～10月19日(土)	実施日	2024年5月26日(日)		
試験実施期間	2024年7月19日(金) ～7月28日(日)	会場	東京・大阪	会場	東京		
費用 (10%税込)	講習	16,500円	費用 (10%税込)	講習	55,000円	試験	33,000円
	(再受講)	13,200円		試験	11,000円		
	(学生)	1,100円		試験	7,700円		
試験	7,700円						
試験	5,500円						

\* 定員に達し次第、受付を締切らせて頂きます。

\* 再受講者割引、学生割引の適用には所定の証明書類が必要です。

\* 2023年 初級技術者講習テキスト【PDF】販売:(2,000円/1,600円) (一般価格/会員価格) 10%税込

## 〈資格登録更新(eラーニング)講習〉2024年10月より実施予定

対象者	初回更新 2019年試験合格による資格登録者	2回目更新 2019年資格登録更新者(2014年試験合格・資格登録者)
-----	---------------------------	--

実施機関：公益財団法人 日本測量調査技術協会

詳細についてのお問い合わせ先

公益財団法人 日本測量調査技術協会 認定資格係 住所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-11 看山ビル(かんざん) 6階  
電話：03-3362-6840 FAX：03-3362-6841 Webサイト：www.sokugikyo.or.jp e-mail：s-gi-cert@sokugikyo.or.jp



初級技術者	中級技術者	上級技術者
<ul style="list-style-type: none"> <li>○講習の受講と試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。</li> <li>○地理情報標準の基礎を理解している。</li> <li>○地理情報標準準拠の製品仕様書の内容を理解できる。</li> <li>○地理情報標準準拠のデータ及び品質評価の考え方が理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実務経験年数に応じて、資格要件の全てを満たす者。講習の受講と試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。</li> <li>○地理情報標準の技術解説ができ、且つ関連規格の策定ができる。</li> <li>○需要者の要求に基づく、地理情報標準準拠の製品仕様書及びデータの作成ができる。</li> <li>○需要者の要求に基づく、地理情報標準準拠の応用システムの設計・開発ができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実務経験年数に応じて、資格要件の全てを満たす者。中級技術者登録者を、試験で認定。5年毎の更新講習で能力を維持。</li> <li>○地理情報標準に準拠して、データの取得・管理・交換・応用に関する課題発見・分析・解決ができる。</li> <li>○地理情報標準に準拠して、データ・システムの最適組合せによる高度なサービスの構築ができる。</li> <li>○地理情報標準に準拠して、構築したサービスの安定的な運用ができる。</li> </ul>

## ■受験資格

各区分で、下記の実務経験年数と資格要件（区分毎に全ての要件）が必要です。

区分	実務経験年数 (修士、博士含)	資格要件（各区分の全ての要件を満たす者）
初級技術者	不問	●初級技術者講習の受講修了者
中級技術者	2年	●初級技術者認定試験合格者 ●中級技術者講習の受講修了者 ●測量士(補)又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 2 以上)又は技術士(補)又は技術士一次試験合格者のいずれか
	5年	●中級技術者講習の受講修了者 ●測量士(補)又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 2 以上)又は技術士(補)又は技術士一次試験合格者のいずれか
上級技術者	7年	●中級技術者認定試験合格者 ●測量士又は情報処理技術者(IPA 情報処理技術者試験レベル 4)又は技術士のいずれか

## ■講習・試験の科目と実施形式

各区分の講習・試験の科目と実施形式は以下のとおりです。

区分	講習・試験の科目	実施形式
初級技術者	①地理情報標準の基礎に関する知識 ②作成すべきデータに関する知識 ③品質評価に関する知識 ④メタデータに関する知識 ⑤製品仕様書に関する知識	eラーニング講習（3時間以上） + CBT方式試験（1時間）
中級技術者	①一般地物モデルと応用スキーマ ②空間スキーマ ③時間スキーマ ④品質要求 ⑤被覆 ⑥地理識別子 ⑦製品仕様書 ⑧XML・GML	講習会（3日コース）+ 試験 ・ 1日目 7時間 ・ 2日目 7時間 ・ 3日目 4時間 + 試験
上級技術者	①地理情報標準に準拠したデータの取得・管理・交換・応用に関する課題発見・分析・解決についての実務経験に関する論述 ②指定された条件で、地理情報標準に準拠したデータ・システムの最適組合せによる高度なサービスの構築に関する論述 ③指定された条件で、地理情報標準に準拠した構築したサービスの安定的な管理運用に関する論述	論述式（小論文）試験

## ■認定資格登録（登録料10%税込 5,500円）

認定資格は地理情報標準認定資格者名簿に登録することによって、正式に付与されます。

## ■認定資格の登録更新（登録更新料10%税込 8,800円）

資格登録の更新：試験合格・登録後に更新講習（eラーニング）を5年ごとに受講する必要があります。

登録更新期限：試験実施年度の5年後年度末【2024年度は初回更新2019年・2回目更新2014年試験合格者が対象】

## ■詳細についてのお問い合わせ先

公益財団法人日本測量調査技術協会 認定資格係

住所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-11 看山ビル（かんざん）6階

電話：03-3362-6840 / FAX：03-3362-6841

Webサイト：www.sokugikyo.or.jp / e-mail：s-gi-cert@sokugikyo.or.jp

実施機関：公益財団法人日本測量調査技術協会

**地理情報標準認定資格  
初級技術者講習 eラーニング  
時間割**

**実施期間：2024年6月10日（月）～7月17日（水）**

**受講証明日：2024年7月17日**

科目	動画時間(約)	備考
地理情報標準の概要	56分	
確認問題		5問
作成すべきデータ(応用スキーマ)	68分	
確認問題		5問
品質の考え方及び評価方法	43分	
確認問題		5問
メタデータ及びその作成方法	27分	
確認問題		5問
製品仕様書	53分	
確認問題		5問
合計	247分	

**公益財団法人日本測量調査技術協会**